

千里第一だより

学校だより6月号(令和6年5月23日)
吹田市立千里第一小学校
Tel(06)6387-5741

ちがいをみとめあえる子
さいごまでがんばる子
ともに学びかながえる子

5月23日現在
児童数 792名

金メダルより輝いた銀メダリスト

校長 岡本 公助

GWが明け、新緑の輝きがまぶしく感じられる中、子ども達は運動会の練習を中心に、学校での学習活動を頑張っています。朝登校して、低学年児童が授業で植えた植物へ毎日水やりをしている様子は見ていてほほえましいものです。

さて、運動会が間近に迫った中、こんなお話を聞いたので紹介します。今から8年前の2016年リオオリンピック男子体操種目であった出来事です。この年、内村航平選手が体操個人総合で金メダルを獲得しました。その時、金メダルを争っていたのが、ウクライナのオレグ・ペルニャエフ選手です。その勝負は、最終種目の鉄棒までもつれ込み、オレグ選手が0.901点リードで始まりました。先に演技をした内村選手が素晴らしい演技をし、15.800点と高得点を出しました。次に演技をしたオレグ選手もすばらしい演技をしましたが、得点は14.800点でした。その結果、0.099点の僅差で内村選手が金メダルを獲得し、オレグ選手は銀メダルとなりました。この劇的な結果に審判の採点に疑問を感じた人もいたようです。その後の記者会見で、ある記者から内村選手に質問が投げかけられました。「あなたは、審判から好意的にみられているのでは。」という意地の悪い質問でした。この質問に対して真っ先に反論の声を上げたのは、内村選手の隣にいたオレグ選手でした。「判定は正しい。今の質問は無駄だと思う。」と記者の質問を切って捨てました。僅差の得点で敗れたばかりのオレグ選手が、自分に勝った選手に対する敬意を忘れずに、相手の勝利を素直に称える姿に、会場にいた人々が感動したといいます。まさに、金メダルより輝く銀メダリストだと思います。内村選手もまた、「次にオレグ選手と大きな舞台で戦ったら、絶対に勝てないだろう。」と相手を称えています。スポーツをする以上勝ち負けはつくものですが、このように自分の力を出し切り、競い合った相手に敬意を払うということは、学校の運動会の中でも子ども達に期待したい姿です。運動会当日は、子ども達の頑張る姿がたくさん見られると思いますが、勝ち負けの結果だけでなく、見守る私たちもこのように子ども達の頑張る姿に敬意を払い、応援したいと思います。

子ども達が、学校に来て運動会の練習をはじめ、学習活動がんばって行えるのも、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援があつてのことだと思います。改めて感謝申し上げます。引き続き子ども達を見守っていただき、今週末にある運動会では、子ども達への声援よろしくお祈いします。

学校徴収金の口座振替について

学校徴収金第1期、第2期の口座振替を行います。前日までに口座への入金をお願いします。

1. 第1期分 5月27日(月)
2. 第1期再振替日 6月17日(月)
(5月27日に振替ができなかった方のみ)
3. 第2期分 6月25日(火)

※前日までに必ず口座への入金をお願いします。

※口座未登録の方には、先日払込取扱票を配布しています。5月27日までにゆうちょ銀行(郵便局)にて納入してください。

*口座登録がまだの方は早めをお願いします。

学校評議員について

学校評議員とは、学校長の求めに応じて、学校の教育目標及び計画に関することや、教育活動の実施に関すること、学校と地域社会との連携に関することなどについて、意見を述べる事ができる方です。学校長の推薦のうえ、吹田市教育委員会が委嘱しています。

今年度の学校評議員は以下の方々をお願いしています。どうぞよろしくお祈いいたします。 *HPでは名前を削除しています。

氏(民生児童委員)

氏(少年補導員)

氏(千一地区体育振興会)

氏(福祉委員)

氏(本校PTA会長)

日	曜日	6月行事予定
1	土	
2	日	
3	月	火災避難訓練 眼科検診(1年+抽出)
4	火	教育相談 歯科検診(5年・3-1・3-2)
5	水	全校集会 歯科検診(6年・3-3・3-4)
6	木	プール開き 心臓検診(二次)
7	金	校内研修日(4時間授業 13時15分下校) 泉浄水場見学(4年)
8	土	
9	日	
10	月	委員会 火災避難訓練(予備) 教育実習(6/21まで)
11	火	
12	水	歯科検診(1年・4-3・4-4)
13	木	4時間授業(ひらがな学習会公開授業のため 13時15分下校) *1年1組は公開クラスのため5時間授業 14時40分下校
14	金	PTA合同パトロール(16時~)
15	土	
16	日	
17	月	クラブ ペア学年交流(1年・6年)
18	火	ペア学年交流(2年・4年) スーパーマーケット見学(3年) 教育相談
19	水	4時間授業(13時15分下校) 太陽の広場
20	木	ペア学年交流(3年・5年)
21	金	ペア学年交流(予備日)
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	教育相談
26	水	公開授業 2年4組(当該クラス以外は14時10分下校) (2年4組は15時25分下校)
27	木	学校オープンデイ(AM) プール参観 学校評議員会 臨海学習保護者説明会(16時~)
28	金	プール参観
29	土	PTA合同パトロール懇談会
30	日	

【7月行事予定】7/17(水)臨海指導のため6年生以外は4時間授業 13時15分下校

7/18(木)校内研修日 4時間授業 13時15分下校

「学校で起きるトラブル・いじめ対応について」

暑い日が多くなり、夏を感じるが多くなりました。学校生活を送る中で、子どもたちが「楽しかった」と思える毎日であって欲しいと願っていますが、時には悩んだり傷ついたり、うまくいかなかったりすることもあると思います。また、いじめに関しては、いじめを受けた側や行った側ばかりでなく、周囲の子どもも含め全ての子どもの心身の健康や人格の形成に大きな影響を及ぼすものであり、絶対に許されることではありません。本校でも、そのようなことが起きないように未然防止の対策と起きてしまった時の対応を教職員内で共有をしっかりと図り、子どもたち一人ひとりの思いにしっかりと寄り添っていけるように、教職員が一丸となって取り組んでいます。

学校で起きるトラブル・いじめ対応については、年度当初にホームページでもお知らせしております「いじめ防止基本方針」を元に取り組んでいます。以下に具体的な対策、対応をお示しいたします。

【未然防止】

- ①年度当初に学年会で話し合う時の「子どもの様子や教室環境に関するチェックリスト」や「いじめが起きているときに見られるサインのリスト」を全教職員で共有
- ②子どもたちの様子をしっかりと見守る 子どもたちとの日常的な対話をする
子どものサインを見逃さない
- ③学年間での児童の様子の共有
- ④気になる様子が見られる場合 学年、生徒指導、管理職への共有 様子を見守る 声かけ
- ⑤学校全体で児童の様子を共有する
- ⑥いじめ予防授業の実施
- ⑦いじめに関する職員研修の実施
- ⑧いじめアンケートの実施

【いじめが起きたときの対応】

- ①いじめを受けた人 いじめを行った人 周りで見っていた人 それぞれに対する対応ポイントリストを作成し、全職員で年度当初に共有している。それをもとに対応にあたる。
- ②すぐに、学年、生指、管理職報告を行う。
- ③対応方法を組織的に検討する時間を設けている。
個別に対応が必要な場合も、対応方法を会議で検討し、複数で対応にあたっている。
- ④起きた事実、対応など関係児童の保護者に連絡する。
- ⑤子どもたちからできる限り正確に事実確認を行う。
- ⑥いじめを受けた人にしっかりと寄り添い、少しでも安心して学校生活を送れるように対応する。
- ⑦いじめを行った人 周りで見っていた人に対しては「何がいけなかったのか」「今後どのようにしていけばいいのか」「二度としないためにどうしたらいいのか」など、子ども自身が気づき考えられる指導を行う。

子どもたちのことをご家庭にお電話させていただいたり、時にはお会いしてお話させていただいたりすることがあるかと思いますが、子どもたちがしてしまったことを咎めたり責めたりするためではなく子どもたちが健全な人間関係を築いていけるように、どうしていくことがよいのかを保護者のみなさまと一緒に考えていきたいと思いご連絡しております。

今後も何か気になることがございましたら、学校にお話しただけたらと思っております。よろしくお願いたします。また、4月の学校だよりでもお知らせしておりますが、子どもたちや学級の様子が気になる場合は、いつでも学校にお越しいただき、様子を見てもらえればと思っておりますので、ご来校お待ちしております。